

# タバコの警告文の視覚化

鈴木飛鳥

拓殖大学工学部デザイン学科視覚デザイン研究室

指導教員 小出昌二

キーワード タバコ・警告文・ピクトグラム

## 1. 研究の背景と目的

近年話題に上ることがとても多くなったタバコ問題、タバコのポイ捨てや不始末による火災、発ガン性物質による健康被害及び医療費の増加など社会問題の一つとなっている。

特に肺がん、心筋梗塞、受動喫煙、妊婦への影響は、タバコのパッケージへ警告文を義務付けられているなど深刻な問題として扱われている（図1）。

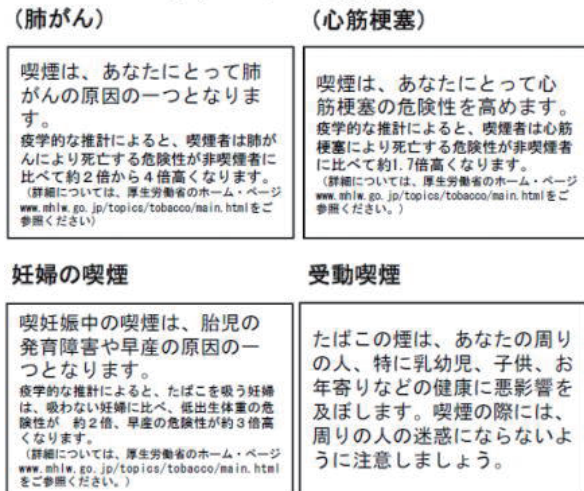


図1 現在使われている警告文

しかし、タバコ販売の規制が価格改定といった行動では、税収として成り立っている上に居酒屋などを始めとする小規模店舗の売り上げ低下という別の問題を指摘する論文が発表されているなど別の問題が浮上しかねない。

本研究では、タバコのパッケージに掲載されている警告表示だけではタバコの危険性を理解しにくいと考え、また日本におけるタバコの広告規制や海外の広告のような過激な表現は他の日本の広告の傾向（図2）から見ても好意的に取られないと判断し新たにピクトグラムを用いた視覚化による表現を取り入れる。

そしてシールやステッカーといった流通しやすい形をとることで喫煙者へ警告文の意図した情報を効率的に伝えることを目的とし進めていく。



図2 日本と海外の広告

## 2. 研究の方法

- 1 タバコの警告文の内容を調べ問題となる成分や死亡率などの要素を抽出（表1）。
- 2 抽出した要素を視覚化、ピクトグラムを用いて表現する。

## 3. 研究成果

肺がん、心筋梗塞、妊婦の喫煙、受動喫煙について調べた。

その中で抽出した内容を表1にしるした。

そしてその抽出した内容を基にピクトグラムの制作を行う。

表1 警告文の抽出

肺がん	非喫煙者より死亡率が2～4倍	煙による喉の痛みや咳
心筋梗塞	非喫煙者より死亡率が1.7倍	ニコチンによる血圧増加
受動喫煙	子供やお年寄りに特に強い影響	吸う人より高いダメージ
妊婦	胎児の発達障害の原因	非喫煙者より3倍の早産のおそれ

## 4. 制作案

研究成果にて抽出した内容を盛り込んだピクトグラムを作成した。

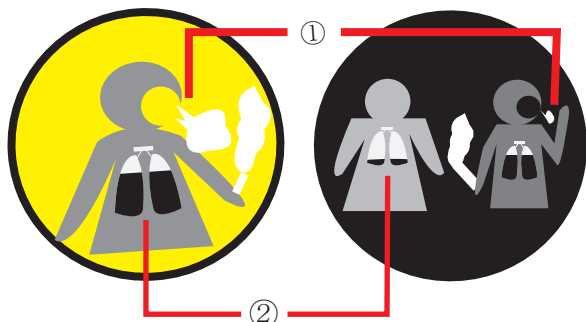


図3 肺がんの警告文の視覚化

- ① タバコの煙による咳や痰などの気管支へのダメージを表している。
- ② 喫煙者が肺がんにかかる可能性があるリスクがとて高い事表している。

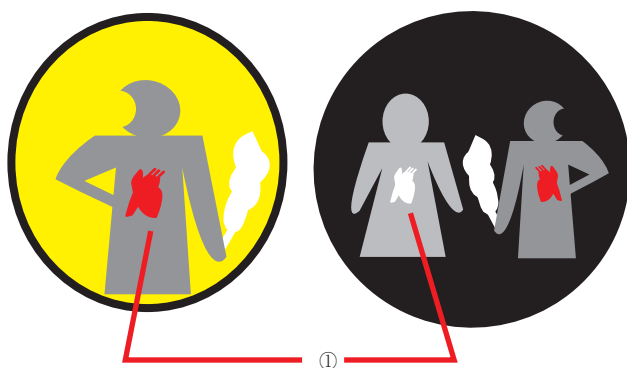


図4 心筋梗塞の警告文の視覚化

- ① 心筋梗塞の恐れ及び血圧の増加を表している。

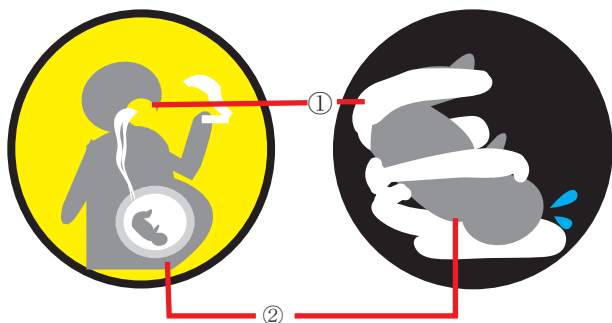


図5 妊婦の喫煙の視覚化

- ① 煙による胎児へのダメージと発達障害の恐れを表している。
- ② 胎児への悪影響および早産の恐れを表している。



図6 受動喫煙の警告文の視覚化

- ① 喫煙者より受動喫煙の方がダメージが大きいことを表している。
- ② 子どもやお年寄りへの被害を表している。



図7 制作物の使用例

作成したピクトグラムはシールやステッカーとして配布がしやすい形に作成し（図7）のように使われることを想定する。

### 参考文献

タバコ成分表厚生省

<http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/houkoku/seibun.html>

タバコの害について

<http://e-bestpartner.net/2015/10/25/>

（図2）（図7）日本の広告とパッケージ

<http://www.jti.co.jp>

（図2）海外の広告

[thedesiginspiration.com](http://thedesiginspiration.com)